

「第55回東京同窓会総会・懇親会」 準備活動状況の報告

1. 実施概要

- 実施日時 : 2022年6月11日(土) 午後12:30~16:00
- 実施会場 : アルカディア市ヶ谷(私学会館)
- 参加費(案): 一般: 10,000円、
(54-63回: 7,000円、64-74回卒: 3,000円)
- 愛称 : 縣陵44(よんよん)会 (縣陵44回卒業生の会)
- テーマ : 紡ぐ ~ 前へ Society44

- 企画内容(案) : 進行表 ……「別紙-1」参照

- 運営体制 : 袖山朋美(広報、企画、司会)、宮下知子(会計)、
井出美鈴(企画その他)、宮澤佐江子(企画その他)、
深澤太郎(企画その他)、百瀬旬(企画その他)、松沢
* 会場受付、参加者接遇等はメンバーで適宜

2. 活動報告（前回2022年3月26日合同幹事会以降）

I. 実行委員会

4月～

- 会報「あがた」の入稿締め切りへ向けた対応
- 懇親会の企画アイデア検討（LINEやメールで意見・アイデア出し）
- コロナ禍開催での運営に係る実行委員会内での意識統一
- みそぱん、その他の手配準備

II. 松本との連携、オンライン・オフラインによるハイブリッド方式の検討、その他

- 来賓関係含め往来が伴う参加呼びかけは原則無しとした本会において、“紡ぐ”を念頭に、松本44回生同期および45回生とのオンライン接続を企画した。45、46回生OBが営む松本のお店（満腹厨房「だぶる」）への参集にて東京とZoom接続し（東京同窓会のための企画というよりは）松本側でのプチ同窓会あるいは秋開催「愛のリレー」および100周年へ向けたキックオフ的な集まりをイメージしたが、催行人数の確保までは難しく、松本「だぶる」とのオンライン企画は中止とした。
- 昨年に続き、海外を含む多方面とのオンライン接続も模索・検討したが、“2年越しの再会、対面による懇親”を主眼とする今期において、Zoom接続者側に疎外感を与えることなくハイブリッドで現地市ヶ谷と双方が同程度の温度感で一体感を醸成するようなアイデアまでは得られなかったこと、またそのためには機器操作やスムーズな司会進行含め相応の熟練者の存在や入念なシナリオが不可欠であることから、海外組とのオンラインは無しの方針とした。ただ2～3名程度の海外組参加希望があれば別途検討。
- なお、スポット的なオンライン接続として、愛のリレー実行委員長ほか44回生若干名と3～5分程度のオンライン接続は行う予定。*「別紙-1」参照

III. 広報・会報「あがた」44号

- 4月下旬、会報発行
- 5月連休、原稿寄稿者および広告掲載者の方々へお礼状（領収書、会報）を発送

3. 予算(案) 「別紙-2」参照

- アルカディア会場は「富士の間-半分スペース」へ小規模化
(6名×13~14卓で) 80名前後想定の中、若手73回生の参加希望12名あり。
最終着地90名、8名掛楯円形席やその他会場内スペースの有効活用および
収支バランスなど含めて検討中。5月29日アルカディアとの打ち合わせで最終確定。
- 望月会長と金井新校長へのビデオ収録費としてTV松本委託費を計上
- (同窓会への) 寄付金付きグッズ販売を企画。ロゴ入りトートバッグ「S」「M」
サイズ2種類。当日売れ残った分は(東京側の)実行委員で一旦買取り予定。
- 例年、懇親会後にアルカディア会場内で行っていた次年度幹事(44→45回
生)への引継ぎ会は別途設けることとし、6/11は行わない。

4. 総会・懇親会申込み状況 「別紙-3」参照

- (呼びかけによる73回生の参加希望12名を除き) 47回生以降の参加はゼロ

5. 今後の予定

- 5月29日 アルカディア市ヶ谷 打ち合わせ、詳細を確定
- 6月1日~ 当日へ向けて実行委員内で最終すり合わせ
- 6月10日 前日準備